

女性の祈りインターナショナルニュースレター



国際ユナイテッドペンテコステ教会 2020年9月



Visit [Ladies Prayer International on Facebook](#) を訪問して「いいね」を押して下さい！

決してあきらめない

By シェリル・クラフト



「また、イエスは失望せずに常に祈るべきことを、人々に譬えで教えられた。」（ルカ18：1）

ルカの18：1-8でイエス様は、答えを受け取るためにどのように祈るべきかを私たちに教えています。彼は不義な裁判官と、訴える者をさばいて下さるように、ひっきりなしに彼のもとにやって来たやもめの話しをしました。

イエス様がこの譬え話しをした時、その当時の文化では女性は見下されていました。彼女たちは、肉親や親戚の男性のみと話しをすることが出来ました。男性のみが彼女のために語ることが出来たのです。けれども、この女性には彼女のために語ってくれる男性はいません。彼女には彼女自身しかいません。ですから、彼女は自分自身で戦うしかなかったのです。権威ある立場の男性が、彼女の申し立てを無視することは容易なことです。けれどもそれは、彼女が彼女の申し立てを裁判官の所へ持って行くことを、止めることはありませんでした。彼女は、裁判官が彼女がやって来るのに疲れ果てるまで願い続けました。彼は心の内で言いました。この女は面倒だ、厄介払いをするために彼女の申し立てを取り上げよう。彼女を訴える者にさばきを下そう。

イエス様がこの譬えを語られたとき、彼は祈りについて、弟子たちと私たちに教えていたことを覚えて下さい。彼はこの話しを通して、私たちの必要や、私たちが祈っている人達のために、あきらめずに祈り続けなければならないことを示しています。

私は、バーバル・ビーンによって語られた、息子が救われるように祈っていた母親の話しを思い出します。神は、彼女に彼女の息子は救われると約束されました。そのうちに、彼は彼の人生に神を持たないまま戦争へ行ってしまいました。そして、彼は行方不明となってしまったのです。母親は祈り続けました。彼女はあきらめませんでした。彼女は言いました、「神は、私に約束を与えて下さった。私は神が私の息子を救って下さるまで祈り続けるわ。」。時は流れ、戦争は終わりましたが、息子からは何の連絡もありません。ある日、彼女の家の戸を叩く音がしました。戸を開けると、そこに息子が立っていました。彼は戦争捕虜となっており、たった今帰って来たのです。彼が心を主に捧げるまでに時間はかかりませんでした。母親は、神の約束を受け取ったのです。彼女は何年間も祈りましたが、彼女の息子は救われるという神の約束を決してあきらめませんでした。

今日、祈る女性、祈る母親として、私たちの子供たちのために祈ることを決してあきらめないようにしましょう。やもめが裁判官に、彼女のために介入して下さるように絶えず求め続けたように、私たちも神に、私たちの子供たちの救いを絶えず求め続けましょう。全ての祈りは重要です。

注: ジョージとシェリル・クラフトは、45年間ヨーロッパ/中東地域で仕えて来ました。彼らには、ダナとローラという二人の子供たちがいます。彼らは2017年に引退し、現在アリゾナ州フェニックスのクライストンブル教会のミニストリーチームの一員です。

ほこりまみれの裾

By パメラ・スモーク



「長血をわずらっている女」（マルコ 5：25-34、ルカ 8：43-48）について説教がされ、教えが書かれ、神学的な議論が交わされて来ました。何が問題だったのでしょうか？何がイエス様に、「自分の内から力が出て行った」ことに気付かせたのでしょうか？それはどういう意味でしょうか？彼女がさわったことと、群衆が押し迫っていたことの違いは何だったのでしょうか？彼女は、彼にさわったのでさえありませんでした。彼のみ衣に（み衣の裾に）さわっただけでした。では、何がイエス様の歩みを止めたのでしょうか？これらの質問の全ての議論が終るとき、そこに残るのは大きな必要を抱え、持ち物をみな費やしてしまい、希望を失った必死な女だけです。何年間も苦しみ、絶えず助けを求め、彼女にはもはやイエス様のもとに行くしかなかったのです。

彼女には高い自己評価はありませんでした。彼女はイエス様の袖にはさわたくありませんでした。彼女は彼に抱きしめてもらうことは期待していませんでした。彼女の低い目標は、彼のサンダルとこすれてすり切れ、ほこりにまみれたみ衣の裾にさわることでした。彼女には自信はあまりありませんでした。彼女は、み衣の裾にさわると「とき」とは言わず、「もし」み衣の裾にさわればと言いました。彼女は前からではなく、後ろから近づきました。彼女は粘り強い女性でした。彼女は12年の間、多くの医者にかかり、数えきれないほどの治療を受けて来たのです。彼女とイエス様の間にいた群衆は、彼女が何年間にも渡って回復するためにしてきた成果のなかった努力のように、もう一つの障害物に過ぎませんでした。

彼女の手が彼の裾にさわった時、彼女は瞬時にいやしを感じました。イエス様が彼にさわった人をさがしておられるのを見て、彼女はみ前にひれ伏し、彼にいやしの真実を告白しました。イエス様は、彼女の信仰が彼女を回復させたのだと言いました。障害物も、資産や財源がないことも、彼女が彼女の信仰を用いることを止めることはありませんでした。サンダルをはき、ほこりっぽい道を歩かれた神を、ただ信じたのです。救いの神、奇跡を行う神への信仰が、彼女に手を伸ばし、すり切れたほこりまみれの裾にさわらせ、奇跡を受け取らせたのです。

低い自己評価、自信のなさ、圧倒するような障害物が、私たちが私たちの奇跡、救い、解放のために祈ることを止めるのでしょうか？ひざまずき嘆願するとき、私たちが生きている、低くほこりまみれの人生の中で、イエス・キリストは私たちの近くにおられるというのに、私たちは天に届くために高尚な祈りをするのでしょうか？私たちの信仰は壁を壊すことが出来ます。それは、私たちが持っているどんな不足をも克服することが出来ます。何故なら、彼には何の不足もないからです。

ルカ 6：19は言っています。「また群衆はイエスにさわろうと努めた。それは力がイエスの内から出て、みんなの者を次々にいやしたからである。」。さわること、力、いやしは私たちのためです。あなたの不十分の中から、彼に手を伸ばして下さい。あなたの信仰が彼の「ほこりまみれの裾」にさわることでしょう。

注: パメラ・スモークと彼女の夫リチャードは、33年間東アフリカのタンザニアとブルンジの宣教師です。彼女の使命と情熱は、聖書学校の訓練と文献資料のスワヒリ語への翻訳です。

仕える道とは？

By ジェロリン・ケリー



オンラインの祈禱会に参加している間に、私はデフォーションとしてスクリーンに現れたタイプミスによって心が打たれました。困難の時に絶えず存在する、ヨブのストーリーが分かち合われ、この文章がスクリーンに現れました：

「ヨブの最も偉大な徳は、彼が仕える道（*serve trails*）を通っている時の彼の忍耐でした。」（太字は私です）

厳しい試練 (severe trials) と言いたかったことは明らかでした。けれども私はすぐに、母親たち、実の母親と霊的母親の両方の母親たちのことを考え始めました。

母であることは、この世で最も偉大な犠牲であるとは適切な言葉です。私たちが**仕える**道を通り越えるためには、大きな忍耐が必要です。私たちは、私たちの子供たちの年齢に関係なく、毎日24時間待機状態です。私たちの召しは、365日1年間俸給無しで、すべてを包み込むことです。母であることは、真に仕えることへの召しです。そして、確かに要求は**厳しいもの**となり得ます。

母親に求められる全ての自然の要求の他に、霊的要求は更にもっと重要です。もし、私たちが霊的必要をなおざりにしたり、二の次にしてしまうなら、私たちは私たちの最も大きな責任を怠っていることになるのです。これは、実の母親ではなくても、霊的な子供たちを持っている人達にも同様に当てはまります。

誰も、親がその子供たちのために祈るように祈ることは出来ない、と言われて来ましたが、それは彼ら以上に彼らの子供たちを愛している人はいないからです。これは、一人で子供を育てている親たちや、混合家族にも当てはまります。私の子供たちや孫たちの年齢に関わらず、私が彼らに対して感じている霊的責任は、継続し減少することはありません。私の願いは、大人になっている私の子供たちに必要な霊的な励ましを与える者になることです。私は、彼らが人生の浮き沈みや困難の中で、寄り掛かることの出来る「岩」になりたいのです。私には、大人になった私の子供たちの行動をコントロールすることは出来ません。でも、私は祈ることが出来ます！私は、彼らのために出来る最高の武器は祈りだということを学びました。

もし、あなたに神に背を向けた子供、あるいは使徒的立場に背を向けた子供がいるなら、あなたと神との揺るがない歩みと、あなたの無条件の愛、そして彼らのためのあなたの祈りこそ、あなたが彼らに**仕える**最善の方法であると言わせて下さい。たとえどれほど時間がかかろうと、彼らの内に良いわざを始められた方が、それを完成して下さることを信頼し確信して下さい。(ピリピ1：6) 敵の道具は、このような試練の間に、私たちの祈りを怠慢にすることです。私たちは決して、善を行うことにうみ疲れてはなりません。(ガラテヤ6：9)

もし、あなたに幼い子供がいるか、あるいはまだ子供が生まれていないなら、将来の結婚相手はかなり早い時期から祈ることを励まします。私は、私の子供たちが生まれる前からそれを始めました。私は、神が彼らにぴったりの配偶者を与えて下さったことに感謝しています。現在私は、私の孫たちのためにそのことをしています。それは、救いの後に彼らが選ぶ最も重要な選択だからです。

そうです、私は私の子孫が通る全ての人生の試練の中で彼らに仕えたいのです。私は、彼らが**厳しい試練**に会うことを知っています。私の希望は、私の夫と私の祈りが彼らを守り導くことです。

多くの動物たちは、危険が迫ると走って隠れ場を探します。けれども、鷲は翼をひろげて、差し迫った危険や嵐の上を飛翔します。私の祈りは、私が主を待ち望み忍耐をもって私の子供たちに**仕える**とき、鷲のように飛び、私の祈りが彼らが人生の試練を通るときに起こるどんなパニックをも静めるために、彼らの人生に平安をもたらすことです。

私は母として、この**仕える**道に感謝します。これは私にとって**厳しい試練**ではありません。あなたにとってもそうではないことを願います。もし今、母であることがあなたにとって**厳しい試練**となっているなら、神の言葉に慰めを見だし、祈りの中で彼の御顔を求め、あなたに必要な日々の力を得て下さい。

注: ジェロリン・ケリーは、北ヨーロッパにおいて宣教の働きをすることを愛しています。彼女は、スコットランドのグラスゴーに住んでいます。彼女の素晴らしい夫、子供たち孫たちを神に感謝します。

編集長より

神は大いなることをなさっています！



神は多くの扉を開いて下さり、今ではこのニュースレターは英語、アラビア語、中国語、チェコ語/スロバキア語、オランダ語、フランス語、ジョージア語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、韓国語、ポーランド語、ボルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、スペイン語、スワヒリ語、スウェーデン語、タガログ語、タイ語、クリー語、スリランカのシンハラ語で入手できます。

どうか、もっと翻訳者が与えられるように祈って下さい!

上記の翻訳版の入手をご希望される方は、どうか LadiesPrayerInternational@aol.com に依頼して下さい。私たちは喜んであなたを郵送先名簿に登録致します!

[女性の祈りインターナショナルのフェイスブックを訪問し「いいね」ボタンを押して下さい!](#)